



あらかわらばん

2023.9
(Vol.70)



まち協HP <https://love-arakawa.com/> Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

※本紙に掲載されている記事は、9月1日現在の情報で制作しています。



あらかわチャレンジ プレゼン企画発表会 開催のお知らせ

**日時会場 ▶ 9月21日(木)
午後1時50分～午後3時35分 荒川中学校体育館**

対象 ▶ あらかわチャレンジに興味のある方
(※活動範囲は荒川地区内)

事前申込制

【申し込み先】あらかわチャレンジ事務局
☎0254-62-7144 (つどい場「あら、ほっ」内)
※電話は、平日午後1時～午後5時まで受け付け

「あらかわチャレンジ」とは、荒川地区のありたい未来のために、地域の大人や子どもが目の前のさまざまな課題にチャレンジする取組です。さまざまな垣根を越えて、行政・事業者・学校・地域住民のたしかな連携をつくり、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちになることを願い、活動しています。

この度、荒川中学校3年生は、総合的な学習の一環として、自分たちの住む地域に対してSDGsの視点から様々なアイデアをカタチにし、11月下旬頃まで地域貢献活動を行います。

今回のプレゼン発表会では、下記のとおり中学3年生の全11班が発表を行います。中学生の話に耳を傾け、一緒に荒川地区の地域活性化に取り組んでいただける個人、事業者の方々を募集いたします。内容にご興味のある方でも結構ですので、お気軽にご参加ください。

あらかわチャレンジ企画案

班	テーマ	活動内容(案)
1	歩いて知ろう! 荒川の魅力	荒川の魅力を改めて知ってもらうために、スマホを使ったデジタルスタンプラリーを行い、いろいろなお店に行くきっかけを作る。
2	～実は、荒川の〇〇できているんだよ～ in 屋台	荒川の野菜を使った地産地消を目指して、荒川地区で採れた野菜や果物を商品化して屋台で販売する。
3	住みやすいまちをつくる	荒川地区をもっと住みやすいまちにするために、アルミ缶回収や、ポスター作成を行う。
4	あらかわ弁当	荒川地区で生産された食材を使った弁当で、おいしいものをアピールする。
5	荒川地区のものを使った商品を作る	荒川地区の良さをPRするために、鮭の形をした徳利や、塩こうじを使ったクッキーなどを作る。
6	地域を活気づける活動	荒川地区の特産物のパンフレットやポスターを作成したり、駅前イベントを行う。
7	空き家をbefore-after～ゆっくりしてってね～	空き家を使って、地域の人たちがゆっくり過ごすスペースを作る。
8	ラベンダーを使って荒川地区を活性化させよう!	ラベンダーを使って新たなグッズを作り販売する。
9	みんなが休めるベンチを作る	荒川産の木や廃材を使ったベンチを作り、公園などに置き、気軽に休める場所を作る。
10	きれいな荒川をもっときれいに!	荒川の河川敷などのゴミ拾いやポイ捨て禁止の看板やポスターを作成する。
11	みんなを笑顔にしちゃうぞ!	荒川地区の特産物を使った米粉プリンやラベンダー石けんなどを作り、地域の人が使ったり、食べたりしてほしい。

※上記の企画案は、8月24日現在のものです。プレゼン企画発表会の当日までに企画案が変更となる場合があります。また、プレゼン企画発表会后に、地域の大人からの助言や、事業者と共同・共創することにより、実施される活動内容は磨き上げられていきます。

【9月から再開！サンスマイルサッカー教室をご紹介！☆】



日頃より、サンスマイル教室にご参加いただいている皆様、ありがとうございます。
 夏季休止していたサッカースクールが9月から再開します！☆
 まだまだ暑いですが、コーチとお友達と楽しくサッカーをしましょう！(^▽^)/



☆運動あそび×サッカー☆スマイルキッズ

- 開催日 9月12日～12月19日まで
毎週火曜日 午後4時30分～5時30分
- ところ 荒川総合体育館
- 対象 幼児（年中児～年長児）
- 定員 15名（先着順）

サッカースクール～秋編～

- 開催日 9月13日～12月20日まで
毎週水曜日 午後5時～6時
- ところ 荒川総合体育館
- 対象 小学生（1年生～6年生）
- 定員 なし

参加者随時受付中！サンスマイルあらかわまで要申込。

お申込みは、参加費を添えて窓口まで。初めての参加の方は、初回無料体験できます。
 参加料や、持ち物など詳細については、サンスマイルHPや、体育館窓口の「教室チラシ」にて確認できます。
 <問合せ・申込み> NPO法人サンスマイルあらかわ (☎0254-62-3248)

ふくちゃ部からのお知らせ

「生と性」についての学び ～子ども向け～



ふくちゃ部部員募集中

発達が気になる子どもや
その家族を応援しています。



<https://hukutyabu.amebaownd.com/>

性についての無知や無理解に悩む子ども達を減らし、子ども達や家族が幸せな人生を歩むための「生と性」について学ぶ機会を設けます。

- <日時> 11月26日（日）午前10時～11時
- <場所> ふくちゃcafe
- <対象> 12歳～15歳の子どもと、内容に関心のある方
- <講師> 板垣涼子 先生（助産師）
- <参加料> 無料（先着予約制）
ふくちゃ部の入部をお勧めします。（年会費1,000円/1家族）
- <その他> ご家族が別室にて待機頂いてもOKです。
いつでもお気軽にお問合せ下さい。
- <申込・問合せ> ふくちゃ部 090-2163-0696



【ふくちゃcafe】もよろしくです♪



【ふくちゃcafe】
<https://hukutya-cafe.amebaownd.com/>

第2回まちづくり研究会の参加者募集

7月30日に、第1回まちづくり研究会を開催し、小学生から高齢者まで50名が参加し、「私の願い、あなたの願い」をテーマに、5年後のありたい未来の姿を個人ごとに考えることができました。

2回目のまちづくり研究会は、このまちのジオラマにそれぞれの願いを落とし込み、それぞれの願いの共有と、共感を高めていきます。
 1回目の研究会に参加ができなかった方でも、2回目からの参加も可能です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

- <日時> 9月24日（日）午後1時30分～午後4時
- <会場> 荒川地区公民館多目的ホール
- <対象> 荒川地区の在住者、在勤者
- <手法> 住民参加型のデザイン思考ワークショップ
このまちの5年後の未来にかける私達の願いを描きます
- <その他> 参加無料 ※要申込
まちづくり研究会の第3回（最終回）は10月29日（日）開催予定
- <申込み・問合せ> あらかわ未来Labo（あらかわ地区まちづくり協議会内）
電話：0254-62-3102 メール：love-arakawa@bz04.plala.or.jp



※当日、会場には取材カメラなどが入る場合があります。写真や動画などで報道される場合がありますのでご承知おきください。

笑顔を支えるしゃべり場😊

高齢者のお悩みはもちろん、ご自身やご家族の老後の不安や相談ごとなど、年齢を問わず自由な雰囲気の中で語り合える場づくりを定期的で開催します。

第4回目は、ミライエさんをお招きし、福祉用具を実際に触ってみたり、使ってみたり、生活を便利にする福祉用具にはどんなものがあるか体験できる機会を設けます。

<日 時> 10月14日(土) 午前9時30分～正午

<会 場> おらだり基地(村上市金屋2029)

<対 象> 高齢者で日常生活に困りごとがある方、
ご家族のサポートで悩み事のある方

<参加費> 300円 ※飲み物、お菓子代として

<問合せ> 暮らしのサポートなないろ 長谷部 ☎080-6122-5746



9月18日(祝)
12:30～14:30
ちゃんこ鍋の日
おらだり基地
なくなったらおしまい

協力金
200円

「おらだり基地」村上市金屋2029
0254-62-1901

あらかわ互近所ささえ～る隊

「互近所ささえ～る隊」に想うこと・・・



【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101 (内線124、127)

私たちの普段の会話の中で、よく「お互い様だねっか」が良く使われますが、ではこの意味は何なのか？少し掘り下げてみましょう！

- ① 相手との立場は一緒、勝負で言えば「おあいこ」です。
「苦しいのはお互い様なので頑張りましょう!」「お互い様だから仲直り!」とか。
- ② 助け合う、協力する、手助けをする。
「困ったときはお互い様、気にしないで!」とか。



この言葉だけでも気持ちが安らぐ気持ちになります。
「その一言で励まされ、感動を呼び、喜怒哀楽に変化します」～言葉は魔法です。

喜びも、2人で感じれば2倍! 苦しみ・悲しみは2人で分かち合えれば半分です。住み慣れた地域で暮らしていくため、高齢になっても自立した生活を継続していくため、「自助」「互助」「共助」「公助」の輪(支援体制)の重要性・・・豪雨災害から1年。多くを学び、これを活かす「4助」を礎に取り組みで参ります。

あらかわ互近所ささえ～る隊員 鈴木 清博

あらかわまちづくり 歴史探訪

Vol.25
(2023.9)

発行：支援・情報部会 須貝俊樹
監修：佐藤和一郎

あらかわ地域には、あっと驚く歴史があります

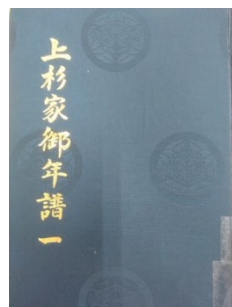
【『上杉家御年譜一』に、地元の武将 荒川伊豆守が記載されています】

歴史探訪2022年11月号で紹介した『上杉家御年譜一』に荒川保の武将 荒川伊豆守が武田信玄に斬りつけ、信玄がうちわにて受けたと記載されています。

他、軍記物語でも、荒川伊豆守が武田信玄に斬りつけたと書かれています。

荒川伊豆守

荒川伊豆守



米沢温故会発行
『上杉家御年譜一』より引用1)

戦国時代

一荒川伊豆守特集一



【右図】

荒川伊豆守浮世絵
大英博物館所蔵

© The Trustees of the British Museum

荒川伊豆守

川中島合戦には、荒川伊豆守だけでなく揚北(阿賀北)の武将も参戦したとあります。

※揚北衆(あがきたしゅう)は、鎌倉時代から戦国時代にかけて越後北部に割拠した豪族のことをいいます。

え～っ。地元の図書館にもある書籍にも、私たち地元の武将が、あの武田信玄と戦ったことが書かれているね! もっと、荒川伊豆守のことを調べてみよう! わくわくするね!

この地域の歴史は、日本における歴史と大きくかわっているんだね。



1) 『上杉家御年譜一』(米沢温故会 編集・発行, 1977年) 表紙、p.173、および p.175。

皆さんこんにちは♪

私は荒川生まれ荒川育ち、すれ違う人はだいたい見た事ある人ばかりなのに、この自然が当たり前すぎて荒川地区の魅力がまだまだ分からないままこの街に住んでいる主婦Yです♪

あらかわ♡いいとこ撮り

- Vol. 3 -

今月も荒川の気になる素敵なスポットをちょっとだけご紹介♪ゆる〜くお付き合いくださいませ！チェック♪



今回は、子豚ちゃんかわいいよ〜♡という噂を聞きつけ、親子の豚さんを育ててらっしゃる近藤ファームさんへ潜入してまいりました！



場所は、金屋の渡辺鉄工さんの向かいにある養豚場の近藤ファームさん。

近藤さんご家族4名と従業員1名の計5名で3,500頭の豚を育てていらっしゃるそうです。

こちらの養豚場で母豚の種付けから出産、そして出荷まで一貫して行っています。



こだわりの配合飼料で大切に育てられた子豚は生後約6ヵ月で出荷され、主に新潟市内の食品店に県産豚として売られているそうですよ。

近藤さんは、「子豚が無事に出荷された時は本当に嬉しい。荒川のみなさん、豚肉はビタミンB群を豊富に含み、疲労回復にぴったりな食材なので国産豚をもっといっぱい食べてくださいね♪」との事でした！

私も今夜は命の大切さや食べ物への感謝の気持ちを感じながら豚汁をいただきたいと思います😊



植物にも野菜にも何にでも与えられる有機肥料も15kg 400円で購入できます！

私も家の薔薇にあげてみよっと。

近藤ファーム

住所: 新潟県村上市金屋3191
電話: 0254-62-2001

今日のあら、かわいい♡

(荒川いい！にかけてます)

初めて見た生まれたての子豚ちゃんたち、かわいかったな〜♡



アンビシャスB.C(野球スポーツ少年団)

野球の習いごと



野球に興味のある小中学生集まれ!!
興味があれば、だれでも歓迎!!いつでも見学・体験可能です。
 野球を通じて、**仲間と協調しながらチームワークの大切さ、**
団体行動が身につきます。元気に声を出しながら練習をする
ので、挨拶や返事も得意になるよ。
見学から入団し、楽しく続けている人がいっぱい!!
興味がある君も、勇気を出してグラウンドに来てみてね!!

月曜日 午後7時～午後9時 (せきかわど～む)
 水曜日 午後7時～午後9時 (荒川中体育館)
 土曜日 午前8時30分～12時 (グリーンパーク荒川球場など)
 ※土曜日は練習試合が入るなど、場所変更になることがあります

問合せ サンスマイルあらかわ事務局(Tel.0254-62-3248)
 もしくは練習日当日にお問合せください

聞いてみました◎メンバーの声



3年生から始めました。現在はキャプテンで、ショートを守っています。バッティングや守備で、チームのみんなの役に立つと楽しいです。みんなで協力してできるのが良いことだと思います。まずは野球を体験してみて、ぜひ仲間に入ってください。

れおさん

年長のときに入ったけれど、2年生になってから練習にくるようになりました。きっかけは1回体験にきてみて楽しかったからです。野球を見て面白そうだと思って体験に行きました。バッティング練習が好きで、みんなでやるのがたのしいです。



あきさん



【取材担当より】今年の夏の日差しにも負けず、キラキラ輝いた表情で練習をしていました。元気に声を出し、白球を追いかける様はカッコいいですね!!絆で結ばれた仲間もできそうです!!

修正会(空手)

空手道の習いごと



個人競技なので、**試合中は常に自分が主役!!**
礼儀を重んじているので、正座の姿勢やあいさつが身につくよ!!
低学年からでも全国大会に出られるので、
頑張り次第で大きな舞台を経験できるよ。
痛そうなイメージがあるけど、防具(下の写真もちゃんとつけているし、試合では当てたら反則なので、想像しているより安心です!!

月 水 土曜日 午後7時～午後9時

場所 荒川総合体育館 武道場

問合せ サンスマイルあらかわ事務局
 (Tel.0254-62-3248)
 もしくは練習日当日にお問合せください



聞いてみました◎メンバーの声



3年生から始めました。空手を見学しにいったら楽しそうだったので、自分も始めました。新しい技を次々教えてもらえるのが楽しいです。今は相手の顔を狙う「上段突き」をうまくできるように頑張っています。ぜひ仲間に入ってください。

かいとさん

年中から始めました。形(かた)の練習が好きで、いつも教えてもらう形で試合で勝てるのが嬉しいです。自分は下越で1位になれたことがあるので、先生方には1位を取れるくらいちゃんと教えてもらえます。空手をすると仲間がたくさんできます。一緒にやる人を待っています。



たけるさん



【取材担当より】技を磨いて試合に臨みます。元気な子どもたちが構えた瞬間、キリッと表情が引き締まるので、とても凛々しく感じます。K-1のイメージが強いですが別物とのこと。防具やルールも整っており、安心ですね。

荒瓦版

arakiwawa news paper

今年の祭りはとても良かった...!!
すっかり忘れていた、その場にいる
全員の気持ちが一になる様な
一体感を楽しむことができました。
上下鍛冶屋の獅子踊りを見たことが
ない友人にも「初めて見たけど感動
した」と言ってもらえました。
よっしゃよっしゃ。

皆さんは、祭りのどんな瞬間が印象
に残っていますか？僕は先輩から後
輩に踊りや笛を教えてもらう様子
を見ると胸が熱くなります。この祭りの歴史約300年は、この連続
で継承されてきたんだなと。僕はずっと笛をしていたので踊りにつ
いては分かりませんが、獅子の男たちは踊りの指導の際に、特別
な言語を使います。それは「口太鼓」といい、楽譜がないこの音楽
に歌詞の役割を果たします。「デンドコーデコデンドコーデコ」の
様な言葉で綴られていて習得は困難です。しかし、それを実際こ
の時代まで繋ぎ続けていることにロマンを感じずにはいられませ
ん。伝統ってこういうことを言うんでしょうか。

